

令和6年度 下郷町立下郷中学校 学校経営・運営ビジョン

令和6年度 下郷町教育計画（教育目標）

- 1 確かな学力と判断力を兼ね備えた社会に貢献する人材の育成
- 2 学校・家庭・地域が一体となって教える教育環境の実現
- 3 生涯を通し自ら学び、心身を鍛える健康な町民の育成

四つ葉のクローバープラン

「保小中連携」「学力向上」「互見授業」
「教育委員会との密接な連携」

中高連携

「進路ガイダンス」「高校訪問」

生徒の実態

- 素直で、楽しく学校生活を送っている生徒が多い
- △時間を守れない
- △清掃にしっかり取り組めない
- △元気なあいさつ・返事ができない

地域・保護者の願い

- 元気なあいさつをしてほしい
- いじめのない安心安全な学校にしてほしい
- 学力の向上、進路希望の実現をしてほしい
- よい生活習慣、健康の自己管理をしてほしい



教育目標

- 知性（進んで学習に励む生徒）
- 品格（適切な言動ができる生徒）
- 健康（心身ともに健康な生徒）

スローガン

時 場 礼

時を守り 場を清め 礼を正す

学校経営の方針

心の教育の充実

- 道徳の時間の授業、学校の教育活動全体、家庭・地域と連携した体験活動・実践活動を重視
- 主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を育てる

目指す学校像

- 学びの主体である生徒自ら学校をつくる
- 保護者は自分の子どもが学ぶ学校をつくる
- 地域住民は地域の宝が学ぶ学校をつくる
- 教職員は自分の働く学校を自分でつくる

目指す教職員像

- 生徒にとって「社会で生きていくためのモデル」となる教職員
- 情熱を持ち、生徒の心を動かし、褒め、叱り、導く教職員

目指す生徒像

- 命を大切にし思いやりのある生徒
- 故郷や学校に誇りを持ち、自分に自信を持つ生徒
- 積極的に行動ができる主体的な生徒
- 自己表現を目指す意欲的な生徒

知性 思考・判断・表現する力の育成 〈日々の授業改善と家庭学習の充実〉

1 確かな学力の向上

- ・全校でのNRTテスト、各種検定試験の奨励
- ・定着確認シート、活用力育成シートの積極活用
- ・「主体的・対話的で深い学び」につながる授業の実践
- ・授業スタンダードを活用した授業改善と充実
- ・個別最適化された学びの工夫

2 自己マネジメント力の育成と家庭学習の充実

- ・「家庭学習スタンダード」「学習の手引き」を活用して学習習慣の確立
- ・「学びの習慣 下郷学習プラン」での家庭学習時間の確保と自主学習ノートの充実
- ・長期休業中の学習会の実施
- ・ICTの活用（1人1台）

3 読書活動・読書指導の充実

- ・毎日の「朝読タイム」の継続と「ビブリオバトル」
- ・読書を通した「集中力」「読解力」「活用力」の育成

【評価】全国・県学力調査、NRTテストにおいて各教科の通過率・偏差値で県平均以上を達成できたか

品格 豊かな人間関係の育成 〈主体的活動の充実と道徳性の育成〉

1 組織的な生徒指導の推進

- ・平時からの生徒一人一人のきめ細かな情報の共有
- ・自尊感情や自己肯定感の醸成（生徒会活動の充実）
- ・情報モラルの育成（下郷中学校SNS利用の「3K」）
- ・笑顔・あいさつ・返事・思いやり・清掃の励行

2 人間性の育成

- ・愛校心や郷土愛の育成（広い視野と考え方の指導）
- ・道徳教育の充実（教育活動全体・家庭・地域と連携）

3 体験・ボランティア活動の充実

- ・職場体験、職場訪問等によるキャリア・人生観の育成
- ・地域の一員活動

4 特別支援教育の充実

- ・一人一人の教育的ニーズに応じた指導（進路指導含み）の充実
- ・ケース会議の実施と関係機関との連携（sc,ssw）

【評価】学校評価・生徒アンケート等において満足度80%以上を達成できたか

健康 心と体の健康づくり

〈生活習慣の確立と健康安全の推進〉

1 規則正しい生活習慣の形成

- ・早寝、早起き、朝ご飯の継続的な実施
- ・時間を守る（登校・家庭学習・SNS機器の使用）

2 心の悩み相談の充実

- ・教育相談の充実（悩みの早期発見、いじめ見逃し0）
- ・定期的ないじめアンケートの実施（年5回）

3 食育の推進

- ・栄養職員による食育指導の充実

4 保健・安全指導の充実

- ・外部講師を活用した健康教室の開催
- ・歯科指導の励行

5 部活動の積極的参加と意欲的な態度の育成

- ・特設部への積極的な参加（陸上・駅伝・英弁）
- ・体力の向上と運動の実践による意欲の向上

【評価】いじめ見逃し0を達成できたか

チーム学校（学校のマネジメント機能の強化）

- 1 すべての教職員が全ての生徒の担任であるという意識で教育します。
・校務分掌に基づく機動力のある組織体
・報告、連絡、相談の確実な遂行
・共通のねらいに向けた仕組みづくり
・人事評価を活用した目標の達成
- 2 不祥事の防止に向け、風通しのよい職場環境づくりに努めます。

家庭や地域社会と共にある学校づくり（コミュニティスクール推進）

- 1 学校・家庭・地域で学校運営の基本方針等を共有し、連携・協働して取り組みます。
・運営協議会の開催
・学級だよりの毎週発行、HPの充実・情報発信
・自由参観日の充実
・評価（生徒・保護者・教師アンケート）の実施と結果の公表
- 2 生徒と教職員は地域の一員としての自覚を高めます。